

たたら探訪 和鉄の道・Iron Road 2024 1年を振り返って



鉄は「文化」を育むと共に数々の「戦さ」をも生んだといわれる。
 「鉄」の持つ力の証。でも大事なそれはそれを使う人々の力・心。
 その根底には、日本人の心の故郷「心置きき縄文の世界」がある。
 「鉄」の持つ魅力「鉄のまばゆい輝き・閃光」と「鉄の黒光り・肌光」
 その美しさをこれからも大事にしたい。

「鉄の惑星 地球」の未来へと続く和鉄の道の発信へ
 今大気中の CO2 増加による地球温暖化による地球環境変化・地球暴走の危機
 「低炭素社会構築の大変革」が待ったなし。
 日本の鉄鋼は、極めて CO2 排出量が多く、換業の大変革なしには生き残れぬ危機に。
 この新しい大変革の時代に「鉄」はどんな姿を見せるのか・・・
 「鉄の惑星 地球」の未来へと続く和鉄の道へ
 インターネットや新聞等からの資料収集しかできませんが、現状現報を発信しつつ
 地球の未来を考えたい。

和鉄の道・Iron Road 概要追記
 From Kobe Mutsu Nakanishi



美しい鉄の花 神鉄は文化の道 和鉄の道は歴史の道 現代鉄鋼 愛読家網の探訪 砂鉄道

和鉄の道2024 80歳 老化と向き合う中での一年を振り返って

- ◎ 能登半島大地震ではじまった激動の1年
 ロシアのウクライナ侵攻も3年を迎えましたが、一向に収まらず、さらにイスラエルのパレスチナ侵攻と戦禍で廃墟と化した都市と逃げ惑う人の群れ。戦禍は収まるどころか、世界が戦争・核の脅威に巻き込まれる危険をはらんだ状況の中、世界的な物価高と政情不安に世界がおそわれている状況に。
- ◎ 一方 地球環境変化による自然災害もますます過酷に 世界が激甚災害に襲われる状況。
 地球温暖化 24年の世界気温、上昇幅1.5度超 EU機関見通しに。このまま脱炭素の取組が進まぬと、地球暴走に歯止めがかからぬ事態。
- ◎ 本年の夏は日本各地で酷暑と猛烈な集中豪雨が各地で猛威を振るい、また、遅れた短い秋。
 日に日に色濃くなる素晴らしい秋景色に魅せられた年に。今までの季節感が随分変わりました。
 これも地球温暖化がもたらした産物と考えるとちょっと複雑。良くも悪くも時代が変わる。
- ◎ ノルウェーのノーベル賞平和委員会が日本原爆被団協の活動を2024年ノーベル平和賞に選び、
 現在の危機的状況に警鐘を鳴らし、若者たちへの平和運動への参画を訴えるとともに、大国主義に頼る今の世界情勢に強い警鐘を訴えた。

地球上で暮らすわれら地球人 良くも悪くも一人よがりだけでは生きてゆけぬ時代になったと感じる一年。
 核の脅威と戦禍 そして、物価高と人々の暮らしの格差も世界そして日本でも大きく広がりがつつある状況。
 これから先がどうなるのか、一日も早く みんながみんな 平和な時代が来ることを願う一年でもありました。

年賀 & 神戸春の足音
 年の初めに & 阪神淡路大震災 30年 神戸の記憶
 和鉄の道 2024年を振り返りつつ 新しい時代へ 日本の未来を若者たちに託す

2024年 1年を振り返りつつ、お祝いし新年の準備しよう
 みんながみんな、笑顔で新年の準備を取りましますよ

New Christmas & Happy New Year
 Get the NEW Year's Greeting Here
 神戸新聞 神戸新聞社 078-832-2111
 神戸新聞 神戸新聞社 078-832-2111
 2024年 年賀

和鉄の道・Iron Road :15編
 2050年カーボンニュートラルへの取組 香港に立つ日本・日本の鉄鋼産業
 “鉄の新しい姿” “人工鉄の起源・日本人のルーツ” そして生命の起源へ
 古代の園遊りと鉄の関係等を取り上げました

内訳：・脱炭素取組 & 鉄の新しい姿 4編 ・たたら製鉄関連探訪 5編
 ・鉄の起源 & 日本人のルーツ 4編 ・その他家内ほか 2編
 生命と鉄

風来坊・Country Walk 記事 :21編
 私の散歩道 西神戸・東播磨の街・里山 & 京都の街
 四季折々の景色・花の歳時記・行動の記録
 花や田園の風景を Photo Album とスライドにして折に触れ続けた1年
 内訳：・北摂西六甲西城の散歩道の記録 8編 我が街界隈・イベントの記録 8編
 ・西神戸近郊田園の原チャリwalk 3編 京都の町歩き 3編

四季折々・From Kobe :9編 “神戸季節の便り” & “思いつくまま From Kobe” の発信
 四季折々の得意心一杯の行動記録 & 類による思い寄るその都度書き留めた1年の記録メモ
 HP top page “神戸季節の便り” & “思いつくまま”の向くまま Web更新に目を止め、“ぶつぶつ”と
 内訳
 ・西神戸近郊の街・山・海の四季と歳時記収集
 ・神戸新聞紙面の閲覧やinternet web ニュース等配信の収集
 文時さん係見聞録&コラム正平談話書き起こしや神岡との交信紹介など

◎新しい時代幕開けの予感とともに地球環境の激甚化を防ぐ、脱炭素社会への取組にも影を落とした一年
 ドジャース大谷選手やバリ五輪で活躍した若者たちの笑顔が世界の人たを勇気づける。
 一方、自然災害の激甚化は収まるどころか、益々凶暴化し、猛威を振るう中
 世界情勢の厳しい現実が、地球環境の激甚化を防ぐ、脱炭素社会への取組にも影を落とした一年でした。

脱炭素社会構築の基本となる再生エネルギーへの転換にも大きな影響を及ぼし、
 膨大な設備投資を伴う再生エネルギー資源の実用化へのアプローチが遅滞。
 それを補う原子力発電への回帰が大きく取り出された年でもあった。
 日本でも、化石燃料による火力発電の縮小に原子力発電の復活への修正が静かに行われた。

◎激動の時代の中、日本は孤立 政治は混迷 誰の目にも日本の衰退が見えてくる。
 その象徴的な光景 インバウンドの波 日本で安く物が買えて、不思議の国日本観光も…
 日本は高齢化・人口減が進み、技術立国日本をけん引してきた製造業の衰退が著しく、
 労働人口減少の中で、人口減少・GNPの衰退に歯止めがかからず。
 世界的な厳しい物価上昇の中、唯一賃金上昇が進まぬ国の孤立状況
 その象徴的な光景 日本各地世界の人が日本にやってくるインバウンドの波
 政府は観光立国日本 高度情報化を声高に叫ぶが、「これでよいのか 日本!!」

- ◎この秋 厳しい国際情勢に巻き込まれる日本でも日本の高度情報社会の課題が爆発した
- 1.自民幹部議員の裏金問題 政権与党自民党の衆議院選挙の歴史的敗退
- 2.闇バイトと呼ばれる顔の見えない世界 Webに操られた脅迫犯罪への対処への無力な姿
- 3.インターネットを操る人たちに占拠された兵庫県知事出直し選挙の姿

もう老獪な仲間政治では世界に伍する事が出来ないことが、国民にも見えてきた年でもありました。
 良くも悪くも日本も若者の事態への転換を進めないと、日本の疲弊は益々進むだろうと……

なにはともあれ、時代が変わる 世界が変わる激動の一年 若者たちのエネルギーに期待いっぱい
 一日も早く平和で穏やかな社会の実現を願う一年でもありました。

そんな中で、老いと向き合う毎日 患病は言うまい
 みんなにも 助けてもらいつつ 一日日また一日 元気に毎日を と 前向いて

本年一年 ありがとうございます
 God Be with You!!
 2024.12.31. From Kobe Mutsu Nakanishi





2050年カーボンニュートラルへ 苦境に立つ日本 日本の鉄鋼は生産設備転換が図れるのか
鉄の新しい姿と共に人工鉄の起源・日本人のルーツ & 生命そして 古代の国造りと鉄の関係等を取り上げました
内訳: 脱炭素取組 & 鉄の新しい姿 4 篇 鉄の起源 & 日本人のルーツ・生命と鉄 4 篇
たたら・製鉄関連遺跡探訪 5 編 その他案内ほか 2 件

カーボンニュートラル2050に向けての脱炭素取組が始まり、約10年
対応取組に必須の技術開発から実用化への推進を確認するマイルストーン2030年目標への中間点

試練の年を迎えた日本の鉄鋼業
ポストコロナの新時代 鉄はどんな姿を見せるのか
製鉄所のリストラ・グリーンスチールの量産化・国際的な価格競争回復取組と
表裏一体をなす脱炭素に向けた操業転換が待たなし
切り札は「大形電炉炉」と「水素製鉄」によるタイムリーなグリーンスチールの量産化の展開
操業プラント建設と再輪をなす「原料」・「エネルギー資源」の供給
そして 量産拡大へ引き続き設備投資と国際競争力の確保
ロードマップの確実な推進成果【具体的な実用展開 & CO2削減】が求められる

日本の鉄鋼業 脱炭素取組の現況2024
インターネットネット検索より 2024.12.25.
鉄鋼に電炉転換の決断迫る 膨大な投資・コスト・品質・電力調達課題
2050年ZeroCarbon 2030年目標達成への大型投資と世界マーケット戦時



製鉄2024年10月～12月までの実績
鉄鋼2024年10月～12月までの実績

久しぶり 古代鉄関連遺跡からの新発見!! や 最新遺伝子解析技術がもたら新しい知見に胸ワクワク!!
カーボンニュートラル2050に向けての脱炭素取組が始まり、約10年
対応取組に必須の技術開発から実用化への推進を確認するマイルストーン2030年目標への中間点
戦禍・世相 暴乱が続く世界の中で 覇を奪う日本の回復へ 厳しい日本の鉄鋼業はどう立ち向かうのか...

久しぶり 古代鉄関連遺跡からの新発見!!!に胸ワクワク 2024.4.25.
【和鉄の道・Iron Road2024】
【鉄の話題】 奈良市富雄丸山古墳出土の鉄遺物【1】
古代史の謎 文字資料のない「空白の4世紀」を解き明かすのか?
【NHKスペシャル】 2024.3.22. 視聴
「相次ぐ新発見」続行劇や活形銅鏡から見てきたヤマト王権のすごさ!
製鉄技術もまたなく、朝鮮半島に鉄素材を頼る4世紀、
鉄鋼加工の主は低温鍛打進解部治の時代に
大和王権の国造りと呼応して こんなすごい巨大鉄剣が出土するとほ

【和鉄の道・Iron Road 2024】 【生命の起源 インターネット】 2024.8.1.
収集資料:地球46億年 鉄と生命誕生の関係探素 資料収集の手始めに
2024年7/18 ニュース7とニュースウォッチ9
"20億年前" 地球最古の微生物? 生命の起源に迫る重要な発見か この岩の中に?
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240718/k10014514831000.html>
つい最近 NHKのサイエンス番組で地球の生命誕生に迫る大発見を伝える番組で
大発見の主要メンバー 東京大学理学部の鈴木庸平准教授の語る番組を視聴しました。
どうやって岩の中で生きていた?
この「地球の生命の起源」は、生命の起源に迫る重要な発見か、この岩の中に?
この「地球の生命の起源」は、生命の起源に迫る重要な発見か、この岩の中に?
この「地球の生命の起源」は、生命の起源に迫る重要な発見か、この岩の中に?

また、大型高速コンピュータと連動した先進の遺伝子解析技術の展開により、日本人のルーツに迫る新発見!!

【和鉄の道2024】 From Kobe 2024
【和鉄の道】 NHK BS「フロンティア」
日本人とは何者なのか 2024.9.15. 新放送日2023.12.6. 取組いて動画
最先端の遺伝子解析技術「古代DNA解析」による人発見!! 日本人の祖先が来る
NHK BS「フロンティア」科学、宇宙、歴史、アート... 新感覚ドキュメンタリー
日本人とは何者なのか 初回放送日:2023年12月6日
最先端の科学技術「古代DNA解析」による大発見!! 日本人の祖先が来る
<https://www.nhk.jp/content/20240915/BPG001316/episode/01>
「最先端の科学技術」による大発見!! 日本人の祖先が来る
最先端の科学技術「古代DNA解析」による大発見!! 日本人の祖先が来る
最先端の科学技術「古代DNA解析」による大発見!! 日本人の祖先が来る

【和鉄の道・Iron Road2024】
《鉄の話題》日本人とは何者か? 現代日本人のルーツに迫る 10/27(日) 9:00 配信
前月紹介した「最先端の遺伝子解析による現代人のルーツ 古墳時代の三重構造説」への異見紹介
異見 日本人の祖先誕生はやはり弥生時代? ゲノム分析、渡来人ルーツ解明
現代日本人に至る祖先集団は、弥生時代に朝鮮半島から来た渡来人が縄文人と混血して誕生。
東京大などの研究グループが15日、弥生人のゲノム解析の結果を専門誌に発表した



2024年和鉄の道から眺める世界 科学・医療・工学・農業そしてビジネスにも新しい取り組みも続々。

先進の遺伝子解析技術の展開が新しい時代を切り開くとの期待とともに、良くも悪くも 新しい時代の扉が開いたと。

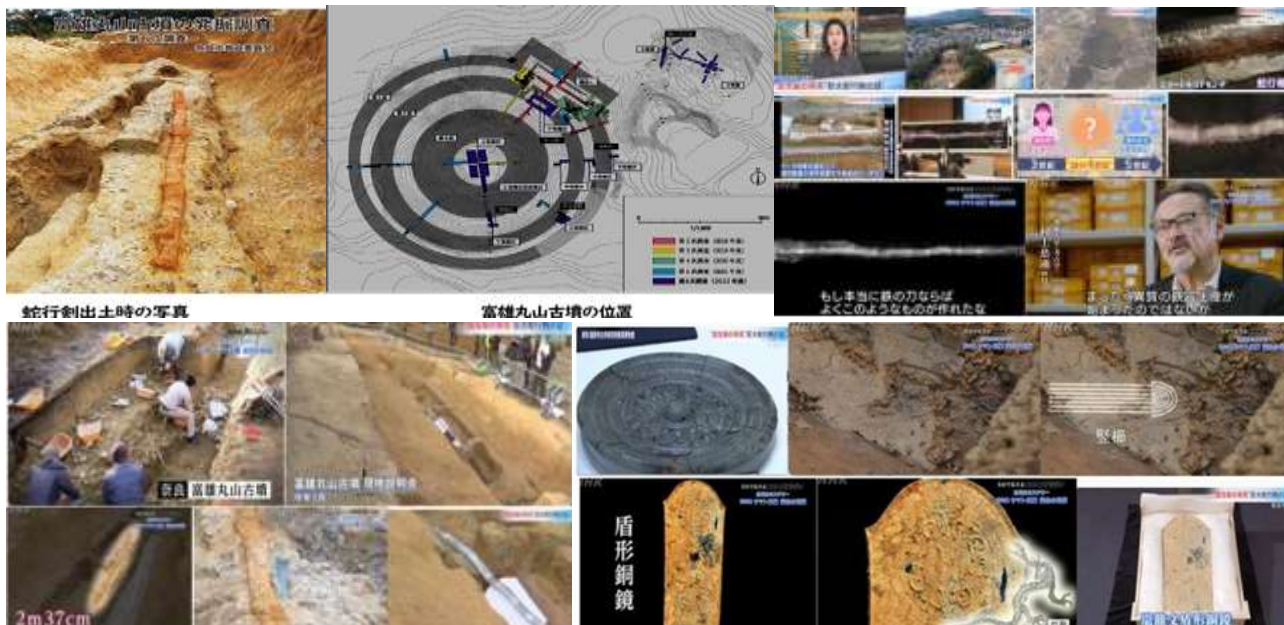
高齢化と衰退が進む日本にも関心大。みんなみんな地球人 みんながみんな穏やかな暮らしを取り戻せるよう願う一年

若者たちへの期待が膨らむ一年でもありました 2024年和鉄の道を整理しつつ Mutsu Nakanishi

口 絵 和鉄の道・Iron Road 2024

- 口絵 1. 奈良市富雄丸山古墳出土の鉄遺物 古代史の謎「空白の4世紀」を解き明かすのか？
「相次ぐ新発見！蛇行剣や盾形銅鏡から見てきたヤマト王権のすごさ」
久しぶり 古代鉄車跡からの新発見!!に胸ワクワク 2024.4.25.
- 口絵 2. “20億年前”地球最古の微生物？ 生命の起源に迫る重要な発見か この岩の中に？
- 口絵 3. 日本人とは何者なのか？ 日本人のルーツ その謎が解き明かされつつある もうびっくり!!
手法は古代の人骨の先進のゲノム解析 その技術展開が 今数々の謎を解き明かしつつある。
門外漢の私にはちんぷんかんぷんの先進遺伝子解析技術ですが、その成果はすごい!
- 口絵 4. 愛媛大 村上恭通教授らの【人類・鉄創世記プロジェクト】スタート
人類と鉄の邂逅 隕鉄から鋼鉄へ:人類史最古の鉄器はどうやって作られたのか？
隕鉄鉄器を復元・分析、世界最古の隕鉄鍛造技術の謎に迫る
- 口絵 5. 【鉄の話題 2024】【脱炭素社会構築に向けて】
日本の鉄鋼業脱炭素取組の現況 2024 インターネット検索より
鉄鋼業復活への道厳しい状況におかれている日本の鉄鋼業と復活への世界戦略は？

口 絵 1. 奈良市富雄丸山古墳出土の鉄遺物 古代史の謎「空白の4世紀」を解き明かすのか？ 「相次ぐ新発見！蛇行剣や盾形銅鏡から見てきたヤマト王権のすごさ」 久しぶり 古代鉄関連遺跡からの新発見!!に胸ワクワク 2024. 4. 25.



「国宝級といわれる富雄丸山古墳から出土した「長尺蛇行剣」「盾形銅鏡」

口 絵 2. “20億年前”地球最古の微生物？ 生命の起源に迫る重要な発見か この岩の中に？



「天と地がひっくり返る発見」 東京大学理学部 鈴木庸平 准教授

どうやって岩の中で生きている？

こうした地下の生態系を支えるメカニズムの1つに「蛇紋岩化反応」と呼ばれる岩と水との反応があります。この反応が起きると岩からは水素やメタンなどが生成され、それらをエサにすることで岩の中の微生物は長期間にわたって生き続けることが知られています。特に南アフリカの地下の岩石はこの蛇紋岩化反応が起こりやすい「かんらん石」と呼ばれる鉱物が豊富に含まれていることがわかっていました。

地下で進化せず 20億年前の当時の姿に

微生物の調査が、数十億年前のレベルの古い地層で行われた例はこれまでなかったということで、鈴木准教授は南アフリカの地下の岩石には20億年前当時にすみついた微生物がいまも生き続けている可能性がある」と考えていました。また別のグループの研究で地下の微生物のほとんどは増殖する速度が極めて遅く、少なくとも1億年程度では進化しないこともわかっているため、今回見つかった微生物もほとんど進化せずに20億年前の当時の姿をとどめている可能性が高いとみています。

「生命の起源」の謎を解明する糸口に

【最大の謎 “生命の起源”】 今回の発見は科学界最大の謎の1つともいわれる「生命の起源」の解明に向けた研究を大きく前進させる可能性があります。地球上に生命が誕生したのはいまからおよそ40億年前と推定されていますが、生命がどこで、どのように誕生したのかはいまも論争が続いています。

口 絵 3. 日本人とは何者なのか？ 日本時のルーツ その謎が解き明かされつつある もうびっくり!!
 手法は古代の人骨の先進のゲノム解析 その技術展開が 今数々の謎を解き明かしつつある。
 門外漢の私にはちんぷんかんぷんの先進遺伝子解析技術ですが、その成果はすごい!!

NHK BS「フロンティア」科学、宇宙、歴史、アート…。新感覚ドキュメンタリー
 日本人とは何者なのか 初回放送日:2023年12月6日
 最先端の科学技術「古代DNA解析」による大発見!! 日本人の祖先観が覆る
<https://www.nhk.jp/p/frontiers/ts/PM34JL2L14/episode/te/XRL92XPWX2/>

“最先端を切りひらく者にはしか見えない景色がある”。
 科学、宇宙、歴史、アートなど…
 最先端の驚きの新世界を、テーマにお伝えする
 新感覚の知的探求ドキュメンタリー。

今、日本人のルーツに関する常識が覆ろうとしている。
 カギを握るのは、「古代DNA解析」。
 数万年前の骨から大量の情報を読み出す驚きの技術
 浮かび上がってきたのは“最初の日本人”の意外な姿。
 アフリカから最初に東アジアにやってきた人類との密接なつながり。
 世界にも類を見ない縄文文化の誕生。
 今の日本人のDNAを決定づける
 “謎の集団”との混血の証拠。
 最先端の科学技術によって、
 私たち日本人の祖先観が覆る。



DNAは誰のDNAを扱っていますか?

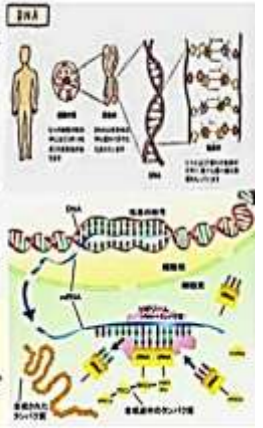
DNA中ではAとT、GとCが結合していて、その結合の対を塩基対と言います。DNAは、はしごをひねったような形をしていて、核の中の染色体の中に折りたたまれて入っています。

核DNAとミトコンドリアDNAの違いは何か?

DNAデオキシリボ核酸とRNA(リボ核酸)のことを総称と呼びます。DNAは、主に細胞の核の中にあり、「親から子へ、細胞から細胞へ」情報を伝える遺伝子の本体として働いています。RNAは、DNAの情報を基にタンパク質を合成する働きをしています。

ミトコンドリアDNAとの違い

ミトコンドリアには核と同じようにゲノムDNAがある。核のゲノムは両親からそれぞれ1セットが伝わり2セットで一組であるが、ミトコンドリアゲノムは、同じコピーが多数存在し、例えばヒトでは総数あたり10¹⁰~10¹²コピーも含まれ、その全てが母方からの母性遺伝である。



最新の古代人骨のDNA解析での新発見が相次いでいる!!
 日本人の祖先とみられて来た縄文人に近いDNAを有する人たちがタイの山奥に現存する。
 日本人のルーツの定説「縄文人と弥生の渡来人の混血」のみでは説明できぬ
 古墳時代の混血。今日本人の先祖観が大きく覆りつつある

添付 解説資料 最先端の遺伝子解析技術 インターネット検索で

ヒトそれぞれの遺伝子には、生命の起源からの膨大な情報が刻み残されているという。最新のスーパーコンピュータとの連動で、その一つ一つを読み取り相互解析することが進められ、考古学のみならず、科学・工学・医療やビジネス分野等々未知の世界が今大きく開られようとしているという。

口 絵 4. 【鉄の話題 2024】【脱炭素社会構築に向けて】

鉄鋼業復活への道 厳しい状況におかれている日本の鉄鋼業と復活への世界戦略
 日本の鉄鋼業 脱炭素取組の現況 2024 インターネット検索より 2024. 12. 25

日本の鉄鋼業 脱炭素取組の現況2024

インターネット検索より 2024.12.25.
 鉄鋼に電炉転換の決断迫る 膨大な投資・コスト・騒音・電力消費課題
 2050年ZeroCarbon 2030年目標達成への大型投資と世界マーケット戦略
 日本市場の縮小に伴う世界戦略と高炉水素製鉄技術の確立



脱炭素社会構築に向けて
 鉄鋼業の脱炭素化は、社会全体の脱炭素化の鍵となる。高炉水素製鉄技術の確立は、鉄鋼業の持続可能性を高める重要な要素である。

日本製鉄は20日、脱炭素戦略の一環として開発中の高炉水素還元製鉄手法で、二酸化炭素(CO2)を40%以上削減する技術を実験で確認したと発表した。40%を超える削減は世界で初めてという。開発目標としていた2025年末から1年前倒しで達成した。(日経)



口 絵 5. 愛媛大村上恭通教授らの【人類・鉄創世記プロジェクト】スタート

人類と鉄の邂逅—隕鉄から錬鉄へ：人類史最古の鉄器はどうやって作られたのか？
 隕鉄製鉄器を復元・分析、世界最古の隕鉄鍛造技術の謎に迫る

【人類・鉄創世記プロジェクト】



隕鉄から錬鉄へ
 人類史最古の鉄器はどうやって作られたのか?
 愛媛大学 村上恭通教授

活動報告【1】&【2】隕鉄探しの難しさ 2024年12月16日



また隕鉄の加工を初めてみましたが、加工手段としての「研磨」も重要であるということに気づき始めました。



**2050年カーボンニュートラルへ 苦境に立つ日本 日本の鉄鋼は生産設備転換が図れるのか
鉄の新しい姿と共に人工鉄の起源・日本人のルーツ & 生命そして 古代の国造りと鉄の関係等を取り上げました**

内訳: 脱炭素取組 & 鉄の新しい姿 4篇 鉄の起源 & 日本人のルーツ・生命と鉄 4篇

たたら・製鉄関連遺跡探訪 5編 その他案内ほか 2件

1. 令和5年 年賀 2024. 1. 1. 24iron01. pdf
◇ポストコロナの新時代 若者たちに期待一杯 鉄はどんな姿を見せるのか
2. 【鉄の話題】奈良市富雄丸山古墳出土の鉄遺物【1】 2024. 4. 20. 24iron02. pdf
【NHK スペシャル】古代史ミステリー第2集「ヤマト王権 空白の世紀」を視聴して 2024. 3. 22. 視聴
相次ぐ新発見! 長尺蛇行剣や盾形銅鏡から見えてきたヤマト王権のすごさ
古代史の謎 文字資料のない「空白の4世紀」を解き明かすのか?
ヤマト王権の国造りの始まりと呼応してこんなすごい巨大鉄剣が出土するとは…・
添付1. 映像資料 NHK スペシャル 5min 転記掲載 奈良市富雄丸山古墳出土の鉄遺物
<https://www.youtube.com/watch?v=NspX5cieuA>
添付2. 富雄丸山古墳 第6次調査 現地調査説明会資料
https://www.gensetsu.com/20230128_tomio-maruyama/20230128_tomio-maruyama.htm
3. 【鉄の話題】奈良市富雄丸山古墳出土の鉄遺物【2】 2024. 4. 20. 24iron03. pdf
相次ぐ新発見! 長尺蛇行剣や盾形銅鏡から見えてきたヤマト王権のすごさ
和鉄の道・Iron Road 掲載資料に見る「空白の4世紀」ヤマト王権により始まった日本の国造り
「日本の国造りの始まりと鉄・渡来人 朝鮮半島交流等々」関係資料30編リンクリスト
4. 【地球46億年 鉄と生命誕生の関係模索 資料収集の手始めに】 2024. 7. 18. 24iron04. pdf
< 2024年7/18 ニュース7 と ニュースウォッチ 9 視聴情報 >
“20億年前” 地球最古の微生物? 生命の起源に迫る重要な発見か この岩の中に?
地球の生命誕生に迫る大発見を伝える NHK 2024年7/18 ニュースウォッチ インターネットより
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240718/k10014514831000.html>
5. 【鉄の話題2024 鉄の新しい姿】 2024. 10. 1. 24iron05. pdf
形状記憶合金で地震の揺れを抑制 神戸新聞 2024. 8. 8. 朝刊より
の構造部材に使われる鉄や木、鉄筋コンクリートが驚くべき進化を遂げつつある
6. 【鉄の話題2024 鉄の新しい姿】 2024. 10. 1. 24iron06. pdf
internet でこんな鉄の姿を見つけました 2024. 10. 24. 08. 30(金)
おはよう日本 | NHK おは・Biz “鉄の力” が農業を助ける! ?
https://www3.nhk.or.jp/news/contents/ohabiz/articles/2024_0830.html
7. 【鉄の話題2024】 2024. 10. 1. 24iron07. pdf
兵庫県立歴史博物館の特別展「兵庫鉄ものがたり」案内 転記
兵庫の人々と鉄との出会いの歴史をたどる特別展 10月5日(土)~11月24日(日)

8. 【和鉄の道・Iron Road 2024】 2024. 10. 1. 24iron08. pdf
 【番組採録】NHK BS 「フロンティア」】 【番組採録メモ】
 「日本人とは何者なのか？」先進の遺伝子解析技術を視聴して 2024. 9. 15. 初回放送日：2023年12月6日
 【映像資料】日本人とは何者なのか？|フロンティア|NHK 14分版 インターネットより転記
 YouTube <https://youtu.be/yEGVlc-29z0>
 【和鉄の道 番組採録メモのスライド動画】 「日本人とは何者なのか？」先進の遺伝子解析技術を視聴して
infokkna2.com/ironroad2/2024htm/iron20/R0610Genome.mp4
 添付 最新のゲノム解析技術の解説メモ web 検索で
<https://infokkna2.com/ironroad2/2024htm/iron20/R0610GenomewebA.pdf>
9. 【和鉄の道・Iron Road2024】 【鉄の話題 2024】 2024. 10. 16. 24iron09. pdf
 【記録】兵庫の人々と鉄との出会いの歴史をたどる特別展 訪問メモ
 兵庫県立歴史博物館の特別展「兵庫鉄ものがたり」
 【参考 和鉄の道 2004】「先大津阿川村山砂鉄洗取之図」の周辺で 江戸末期長門の白須たたら 製鉄工程絵巻
<https://infokkna.com/ironroad/dock/iron/4iron13.pdf>
 参考添付 会場で取得した資料
 世界遺産「明治日本の産業革命遺産」ガイドブック—製鉄・製鋼編 鉄がわかる本
<https://www.japansmeijiindustrialrevolution.com/conservation/pdf/aboutiron.pdf>
10. 【和鉄の道・Iron Road2024】 【現代日本人のルーツ探索】 2024. 11. 5. 24iron10. pdf
 従来の「二重構造モデル」を支持 日本人とは何者か？現代日本人のルーツに迫る
 【異見】日本人の祖先誕生はやはり弥生時代？ゲノム分析、渡来人ルーツ解明
 朝日新聞デジタル 10/27(日) 9:00 配信
 前月紹介した「最先端の遺伝子解析による現代人のルーツ 古墳時代の三重構造説」への異見紹介。
 添付 解説資料 最先端の遺伝子解析技術 インターネット検索で 2024. 9. 15.
<https://infokkna2.com/ironroad2/2024htm/iron20/R0610GenomewebA.pdf>
11. 【和鉄の道・Iron Road】 【現代日本人のルーツ探索】 2024. 11. 5. 24iron11. pdf
 【空白の4世紀の謎を探る資料 インターネットより採録】
 【資料採録】日本古代史の謎 空白の4世紀 なぜ大陸から渡来人がやってきたのだろうか？
 注目を浴びる謎の4世紀 製鉄技術の伝来にも深くかわる謎
 日本の古代史「空白の4世紀」8つの謎 #01 -渡来人は何をもたらしたのか？ ほか
12. 愛媛大学 村上教授らの人類・鉄創世記プロジェクト 活動報告メールより 2024. 11. 5. 24iron11. pdf
 隕鉄探しの難しさ 人類・鉄創世記 2024年12月16日 08:32 配信受領
 — 宇宙の賜物・隕鉄を素材とする、原始鍛冶の復活へ — 村上恭通
 参考添付 【特別解説】人類と鉄の邂逅 —隕鉄から錬鉄へ—
 人類史最古の鉄器はどうやって作られたのか？(村上恭通)
<https://www.youtube.com/watch?v=1dKCXMc520k>
13. 【和鉄の道・Iron Road】 【脱炭素社会構築に向けて】 2024. 12. 25. 24iron13. pdf
 日本の鉄鋼業 脱炭素取組の現況 2024 インターネット検索より
 2013年カーボンニュートラル2050に向けての脱炭素取組が始まり、約10年
 対応取組に必須の技術開発から実用化への推進を確認するマイルストーン2030年目標への中間点
 ◇ 日本大手高炉メーカー2社のカーボンニュートラル取組現状
 Transition Asia 社による2024年サステナビリティレポート
 ◇ 鉄鋼に電炉転換の決断迫る コスト・品質・電力調達課題 日本経済新聞 2024年7月22日
 ◇ 日本製鉄のUS Steel 買収問題 その後 ほか

【四季折々・ From Kobe2025】

2025年1月年賀 神戸便り

年賀 & 神戸春の足音

年の初めに & 阪神淡路大震災30年 神戸の記憶

和鉄の道 2024年を振り返りつつ 新しい時代へ 日本の未来を若者たちに託す

2024年1年を振り返りつつ、あたらしい年への願いは一つ
みんながみんな 平和で穏やかな暮らしを取り戻せますよう



Merry Christmas & A Happy New Year
God Be With You & You Raise Me Up
われら地球人 平和で穏やかな暮らしに思いをはせつつ
みんながみんな 平和で穏やかな暮らしを取り戻せますように
本年よろしくお願ひします
2025年 元旦

Mutsu Nakanishi From Kobe



2024年1年を振り返りつつ、新しい時代へ 日本の未来を若者たちに託す



2025年1月年賀 2025.2.5.

【Photo File】 <https://infokkna2.com/ironroad2/2025htm/2025mutsu/fkobeR070|nengaweb.pdf>

収録 阪神淡路大震災30年 神戸の記憶

- 収録1. 神戸新聞 朝刊コラム 正平調 2025.1.15. - 1.17. 転記 [fkobeEarthquake30thAnnivA.pdf](#)
- 収録2. 文珍さんの落語的見聞録 1月「助け合う気持ちと行動」 [fkobeEarthquake30thAnnivB.pdf](#)
- 収録3. 神戸新聞朝刊連載より転記 2025.1.16. [fkobeR0701Bumchin.pdf](#)
- 収録3. < 経済小説の迫真 同時代の光と影 > (33) [fkobeEarthquake30thAnnivC.pdf](#)
- 震災復興に重なる 町工場の底力 小関智弘著「春は鉄までが匂った」
- 鉄のものづくり 神戸淡路大震災特集 神戸新聞 1月15日夕刊特集より転記

<https://infokkna2.com/ironroad2/2025htm/2025mutsu/fkobeEarthquake30thAnniv.pdf>

◎ 能登半島大地震ではじまった激動の1年 能登ではまだまだ復興の足音が遠く、支援の手が急ピッチで進むことを願う。また、ロシアのウクライナ侵攻も3年を迎えたが、一向に収まらず、さらにイスラエルのパレスチナ侵攻と戦禍で廃墟と化した都市と逃げ惑う人の群れ。さらに 激変する中東そして中国の海洋進出に北朝鮮の核開発が急ピッチで進む。戦禍は収まるどころか、世界が戦争・核の脅威に巻き込まれる危険をはらんだ状況の中、世界的な物価高と政情不安に世界がおそわれる状況に。

◎ 一方 地球環境変化による自然災害もますます過酷になり、世界が激甚災害に襲われる状況。

地球温暖化 24年の世界気温、上昇幅1.5度超 EU 機関見通しに。

このまま脱炭素の取組が進まぬと、地球暴走に歯止めがかからぬ時代へ。

地球上で暮らすわれら地球人 良くも悪くも一人よがりだけでは生きてゆけぬ時代になったと感じる一年。

核の脅威と戦禍 そして、物価高と人々の暮らしの格差も世界そして日本でも大きく広がりとつある状況。

これから先がどうなるのか、一日も早く みんながみんな 平和に暮らせる時代が来ることを願う一年でもありました。

◎本年の夏 酷暑と猛烈な集中豪雨が各地で猛威を振るい、また、遅れた短い秋。

日に日に色濃くする素晴らしい秋景色に魅せられ、また、今までの季節感が随分変わった年に。

これも地球温暖化がもたらした産物と考えるとちょっと複雑。良くも悪くも時代が変わる。

◎ノルウェーのノーベル賞平和委員会は日本原爆被団協の活動を2024年ノーベル平和賞に選び

現在の危機的状況に警鐘を鳴らす。

若者たちへの平和運動への参画を訴えるとともに、大国主義に頼る今の世界情勢に強い警鐘を訴えた。

一方 ドジャース大谷選手やパリ五輪で活躍した若者たちの笑顔が世界の人たちを勇気づけた一年



◆ 新しい時代幕開けの予感とともに 地球環境変化を食い止める脱炭素社会への取組には影を落とした一年に

世界情勢の厳しい現実が脱炭素社会構築への取組にも影を落とすと、

自然災害の激甚化は収まるどころか、益々凶暴化し、猛威を振るう。

脱炭素社会構築の基本となる再生エネルギーへの転換にも大きな影響。膨大な設備投資を伴う再生エネルギー資源の実用化へのアプローチが遅滞し、それを補う原子力発電への回帰が取り出された年。今後世界はどう向かうのか…

日本でも、化石燃料による火力発電の縮小のために 本年末には原子力発電復活への修正が静かに行われた。

◎ 激動の時代の中、日本は孤立 政治は混沌 誰の目にも日本の衰退が見えてくる。

その象徴的な光景「インバウンドの波」日本で安く物が買えて、不思議の国日本観光も…

日本は高齢化・人口減が進み、技術立国日本を牽引してきた製造業の衰退が著しく、労働人口減少・人口減少の中で、GNPの衰退に歯止めがかからず。世界的な厳しい物価上昇の中で、先進国で唯一賃金上昇が進まぬ国に。

政府は観光立国日本 高度情報化を声高に叫ぶが、「これでよいのか 日本!!」

この秋 厳しい国際情勢に巻き込まれる日本でも日本の高度情報社会の課題が爆発した

- 1.自民党幹部議員の裏金問題 政権与党自民党の衆議院選挙の歴史的敗退
- 2.闇バイトと呼ばれる顔の見えない世界 Webに操られた脅迫犯罪への対処への無力な姿
- 3.インターネットを操る人たちに占拠された兵庫県知事出直し選挙の姿

良くも悪くも日本も若者の時代への転換を進めないと、日本の疲弊は益々進むだろうと……

もう老獪な仲間政治では世界に伍せない事が、国民にも見えてきた年でもありました。

これから日本は どう向かうのか……

なにはともあれ、時代が変わる この厳しい時代を元気な若者たちに託す

世界が変わる激動の一年 若者たちのエネルギーに期待一杯。

もう老獪な仲間政治では世界に伍する事が出来ないことが、国民にも見えてきた年でもありました。

良くも悪くも日本も若者の時代への転換を進めないと、日本の疲弊は益々進むだろうと……

なにはともあれ、時代が変わる 世界が変わる激動の一年 若者たちのエネルギーに期待一杯。

一日も早く平和で穏やかな社会の実現を願う一年でありました。

そんな中で、老いと向き合う毎日ですが、愚痴は言うまい

みんなにも 助けてもらいつつ 日一日また一日 元気に毎日をと 前向いて

ありがとうございます。 引き続き お互い元気で毎日を

God Be with You!!

2024.12.31. 2024年を振り返りつつ From Kobe Mutsu Nakanishi



日本製鉄は20日、脱炭素戦略の一環として開発中の高炉水素還元製の鉄製手法で、二酸化炭素（CO2）を40%以上削減する技術を試験炉で確立したと発表した。40%を超える削減は世界で初めてといい、開発目標としていた2025年末から1年前倒しで達成した。 | 1日前 | <https://www.nipponsteel.com> | 日本製鉄、試験炉で高炉水素還元 世界初CO2削減40%超 - 日本経済新聞



膨大な設備投資を伴う再生エネルギー資源の実用化へのアプローチが遅滞 世界的な原子力発電への回帰

水素製鉄はまだまだ、試験段階。着々と進む大型電気炉。日本は大量生産と製鉄原料の自由度の大きい高炉の復権に成功できるだろうか……

一日も早く平和で穏やかな社会の実現を

フレッシュな若者たちに託す

そんな中で、老いと向き合う毎日ですが、愚痴は言うまい

みんなにも 助けてもらいつつ 日一日また一日

元気に毎日をと 前向いて ありがとうございます。

引き続き お互い元気で毎日を God Be with You!!

From Kobe Mutsu Nakanishi

